

き ゆ キ

YAMAGUCHI Nursing Association

山口県看護協会報

July  
【夏号】

2014

Vol.126

- 2 会長挨拶・通常総会の開催案内
- 3 受賞おめでとうございます  
学会委員会より会員の皆様へご報告
- 4~6 支部メール(柳井・宇部・豊浦)
- 7 働きつけられる職場づくり推進事業

- 8~9 ナースセンターだよりNo.110
- 10~11 先輩からのエール
- 12 ひたむきな保健師Vol.16
- 13 医療安全情報 No.23

- 14 information
- 15 ハーモニーランド無料ご招待
- 16 これがウチの自慢です!!  
表紙に寄せて・会員数・お知らせ・編集後記



Yonanekir

## 通常総会を終えて

公益社団法人山口県看護協会 会長 吉村 喜代子

平成26年6月15日、公益社団法人移行後3回目の山口県看護協会通常総会を開催することができましたことは、会員の皆様を初め関係機関の方々のご尽力の賜物として深く感謝申し上げます。また、協会運営に際し、会員の皆さま方をはじめ役員・地区支部の皆さまのご支援・ご協力を頂き厚くお礼申し上げます。平成25年度の会員数は9,844人で前年度より114人の増員でした。

今、医療を取り巻く環境は、2025年には団塊の世代が後期高齢者となる世界に類を見ない高齢化・多死社会の到来が大きな社会問題となっています。国は、高齢化社会における医療・介護体制の実現に向けた社会保障制度改革を進めるために「医療機関の機能分化・連携」「在宅医療の充実・地域包括ケアの構築」「医療従事者の確保」を推進しています。これから医療提供体制は、従来の「病院完結型」から「地域完結型」へと移行し、人々の生活を支える視点は大きく地域へと転換する時を迎えています。

人々が安心して住み慣れた地域でその人らしく、健やかで、豊かであり、生きがいを感じられる生活の実現には、看護職が生き生きと元気で働き続ける職場なしには成り立たないという考え方の基、平成25年度は「働き続けられる職場づくり」と看護職の確保・定着対策の「推進強化」を最優先課題として掲げ、県内3ヶ所で、働き続けられる職場づくりに取り組んでいる施設の事例報告、「夜勤交代制勤務への取り組み」についての講演、交流会、さらに希望される施設にはアドバイザー派遣等を実施しました。2つ目の重点事業として「専門職としてのキャリア開発へ

の支援」を掲げ、本協会や各支部における教育研修の開催や、新しい事業として「新人助産師研修」や3年ぶりに「実習指導者研修」を開催しました。

平成26年度も引き続き「安心して働き続けられる職場づくりと看護職の確保・定着推進強化」を掲げ事業を展開して参ります。未来を担う看護職の確保を視野に入れ、中高生や未就業者を対象に「看護フェア」「1日看護体験」及び地域の施設での「再チャレンジ研修」を企画しております。また医療提供の場が地域に移行する今、「地域ケアサービスの質の向上及び充実」を重点事業に掲げ、看護職間の相互理解のための研修や他職種他団体との交流など在宅医療の充実に向けた多くの研修等を企画しております。

看護はやりがいのある素晴らしい仕事です。私たち看護職は、看護を通して多くの方々との出会いの中で、支え支えられながら「やりがい感」「存在感」を感じ自己成長している自分に気づかされます。このやりがいのある看護の仕事に誇りを持ち、看護をさらに発展させていかなければなりません。

今こそ個人として・組織人として看護の原点に立ち、「看護の今」「看護のこれから」を俯瞰し、多くの仲間と知恵を出し合いながら看護の未来に向かって、主体的に取り組み、質的転換する大きなチャンスです。今を皆様と共に人々の健康な生活の実現をめざして、前進して参りたいと思います。

今後も皆様方のますますのご支援・ご協力をよろしくお願いいたします。



## 平成26年度公益社団法人山口県看護協会通常総会報告

平成26年6月15日(日)公益社団法人山口県看護協会通常総会が開催され、代議員の皆様をはじめ、335名の出席をいただきました。

総会は午前10時から開会の宣言に続き、知事表彰、叙勲等の受賞者への花束贈呈やご来賓のご祝辞をいただき式典を終了し、その後、議長団が選出され議事が開始されました。



議事は、議長の指揮のもとに提出議題の審議及び報告等がなされ、提出議案は意義なくすべて承認されました。

今年度は、公益社団法人として新たにスタートして3年目を迎えます。今後も会員はもとより、県民の皆様にとっても存在意義のある職能団体として、本協会の基本理念である人々の健康な生活の実現に向けて、平成26年度事業計画を確実に実施するなど、公益社団法人としての使命を果たすべく適切な事業運営に努めてまいりますので、会員の皆様の引き続きのご支援・ご協力をお願いいたします。

(専務理事 深町)

## 受賞おめでとうございます 心よりお祝い申し上げます。



### 平成26年度 春の叙勲

古屋敷智恵美（山口労災病院 看護部長）

山本 真理子（特別養護老人ホーム紫福園 リスクマネージャー）

繩田 敏子（宇部リハビリテーション病院 地域連携室 副室長）

### 平成26年度 公益社団法人日本看護協会名誉会員

福永 タマ子（山口県看護連盟会長）

### 平成26年度 公益社団法人日本看護協会会長表彰

落合 教子（YIC看護福祉専門学校 校長）



## 学会委員会より会員の皆様へご報告

学会委員長 藤岡 奈美

平成25年度第13回山口県看護研究学会は、皆様方のご協力により358名のご参加を頂き、大盛況で会を終えることができました。また、口演12演題、示説8演題が看護研究の成果を発表され、大変貴重な知見を述べられました。

この演題の中から会員の皆様に、「一番関心を持った演題」についてアンケート調査致しました集計結果、第1位の演題を以下に発表させて頂きます（敬称略）。

**口演**：岩国市医療センター医師会病院 藤中美喜他「重曹を用いた口腔ケアによる口腔環境の改善～唾液分泌增加に着目して～」

**示説**：JA山口厚生連周東総合病院 塩見優子他「酸素マスクの創意工夫～マスクのずれと皮膚トラブル予防に向けて～」

どの演題も甲乙つけがたく、興味深い成果でした。今後、さらに検討を重ねられ、学会誌への論文投稿、もしくは次年度開催の本学会において更なる研究成果を発表頂けたら幸いです。



# 支部 メール

## 柳井支部の活動報告

柳井支部

平成25年度の柳井支部事業計画は予定どおり終了しました。活動をご紹介します。

7月6日 柳井支部集会は82名の方に御出席いただき、無事終了することができました。支部集会前には、「臨床における看護倫理」という演題で、迫田綾子先生より特別講演をいただきました。患者・家族の気持ちに寄り添う看護を行う為に、看護師としてどのように意識し、行動する必要があるかを学び、今後の看護実践に活かせると好評でした。

10月5日 岩国・柳井ブロック研修で、「感染対策の基本となるもの」という演題で、岩国・柳井医療センター感染管理認定看護師により研修会を行いました。院内感染の増加に伴い、感染対策の全職員の意識統一と継続実施の重要性について学び、各施設での感染防止対策の検討に役立てることができました。

11月16日「4大認知症について」という演題で、柳井医療センター宮地隆史先生より講演をいただきました。柳井市の高齢化率は、平成25年3月末現在で33.4%と、既に市民の3人に1人は高齢者という状況を迎えています。年々認知症患者も増加し、在宅看護・在宅退院支援の難しさに直面しています。

認知症について知識を深め、認知症の予防・治療・接し方を学ぶことができました。今後の看護実践に活かしていきたいと思います。

12月7日 職能合同研修では、「筋力アップ・骨盤体操」に48名が参加し、日頃の疲れをリフレッシュすることができました。また、他施設の方々との親睦や情報交換も行うことができました。

2月1日 支部看護研究発表会を開催しました。講評を大島看護専門学校 校長 松永正代先生に行っていただきました。演題毎にわかりやすく講評をいただき、より良い看護に繋げるため、科学的に検証していく必要性を学びました。

「まちの保健室」は、ゆめタウン柳井において、4月・5月を除く各月の第3土曜日に開催しました。定期的に血圧測定や健康相談に来られる方もおられ、平成26年度も継続して行っています。



## 支部活動について

宇部支部



宇部市部活動として平成25年11月9日に山口大学付属病院看護部との共催で講演会を開催しました。山口大学、会員・非会員166名参加。

講演会テーマ「臨床から看護の価値を創り、語ろう!」尾道市立市民病院 副院長・看護部長 山田佐登美先生を迎え、取り組みの一例として排泄ケア「オムツからの離脱」について話された。取り組み始めたきっかけは、尿意があるのにオムツでの排泄をしている患者様だったそうです。実施として、尿意がある患者

にオムツをしないこと。オムツによって可動域を制限しない(オムツの適切な選択、パットの重ね着用を避ける。オムツ交換で睡眠を妨げない)。オムツ交換時間を患者の自立のための時間に変換する。

講演の中で、排泄の自立・自律は日常生活の自立・自律と直結する。排泄ケアは日常的なケアでもあるが、医療現場では専門性の高いケアになる。結果、トイレ排泄になることでADLの拡大、認知機能の好転、在院日数短縮、在宅療養、家族の介護の軽減、排泄ナースコールによる作業中断の減少、ポータブルトイレの管理不要、ベッド周りがスッキリするなどをあげられ、組織的に取り組むことでの継続性や質の保証、教育の重要性を話された。このことからチーム医療におけるナースの力について説明され「患者のために」から「患者の立場に立って」であることを今回のテーマで学ぶことができた。

医療・看護を取り巻く環境は日々大きく変化しています。そこで専門職としての自覚を高めていく為に、平成22年度より山口大学との共催で毎回テーマを上げ、講師を招き研修を行っています。また、共催を通して、お互いの情報を交換でき、支部活動を充実させることができています。

今後もできるだけ多くの会員が参加できるよう、支部活動を推進して参りたいと思います。皆様のご協力をよろしくお願いします。



## 平成25年度支部活動について

豊浦支部

豊浦支部は下関の北部に位置し、豊浦・豊北・菊川・豊田の4町の広域で活動を行っています。支部会員数は224名と最少ですが、地域のニーズに対応した看護の提供に努力しているところです。平成25年度の活動に関して役員会では、より多くの参加を目指し各施設共通の課題は何かを協議し、県内の医療安全管理者、認定看護師の方々に講師をお願いしました。

### 【活動報告】

#### 1. 看護教育

研修会は医療安全研修「危機管理とKYT」と、終末期看護「エンゼルケアとグリーフケア」について開催。参加者は、個々に現状を振り返ることができ、明日に活かせる内容であったと好評でした。

看護研究発表は、医療安全と感染管理の実践報告を含む研究発表を4施設から6題行い、個々の施設の取り組みや現状報告を共有することができ次につながる発表となりました。講評は、発表者と意見交換しやすいディスカッション形式としました。



#### 2. 福利厚生等

平成25年11月9日(土)きくがわ道の駅で、「地域の現状を知り、今後の連携強化について考える」をテーマにシンポジウム交流会を開催。



シンポジストは、下関市豊北地域包括センター長、豊北病院居宅支援室室長、下関市立豊浦病院MSW、下関市立豊田中央病院訪問リハビリ理学療法士・地域連携室看護師の5名の活動報告から、地域の活動を理解することができました。交流の場、食事会では和やかな雰囲気の中、施設の情報交換が行われ、参加者一人一人の感想も聞くことができ有意義な一日でした。

#### 3. 看護の日

看護の日・国際助産師の日のイベントは毎年5月第2土曜日、豊北「元気ファミリーフェスタ」に参加しています。手形足形取りは大変好評で、200人以上の参加があります。

まちの保健室は、豊浦と豊田の2か所で年10回開催し、地域貢献につながる活動として定着してきました。



平成26年度も会員の皆さんと一緒に、看護の質向上に努力してまいります。

# 働き続けられる職場づくり推進事業

## ～平成26年度の事業計画をお知らせします～

働き続けられる職場づくり推進事業は、平成24年度から2年間の事業を積み重ね波及しており、職場環境改善を自らの事として職員が一丸となって取り組みを始めている病院が増えてきました。

今年度は3年間の事業のまとめとして、イキイキと看護が提供できるよう“看護のやりがい”について企画しました。

### 1. 研修会

#### (1) ブロック別研修・交流会

東部ブロック 日時 平成26年7月31日（木）13：00～16：30

会場 ホテルサンルート徳山

西・中・北部ブロック 日時 平成26年8月28日（木）13：00～16：30

会場 山口県看護研修会館

内容 ・事例発表 1ブロック 2事例

・講演 テーマ 「看護のやりがいって何？」

講師 南東北グループ人財開発部

教育看護局長 中島美津子先生

・交流会 テーマ 「私達がんばっています」

・アドバイザー相談 予約施設のみ

#### (2) 研修・報告会

年度末に山口県看護研修会館にて開催予定

### 2. アドバイザー派遣

派遣を希望する5病院程度の病院へアドバイザーを派遣する。

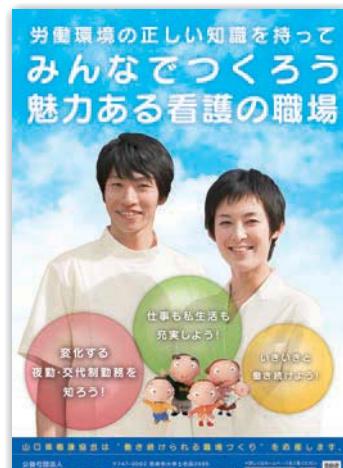
### 3. 病院視察

先駆的に環境改善に取り組んでいる県内の病院を訪問する。

### 4. 調査

平成24年度に実施した調査を10月に再度実施する。

平成24年度から26年度の3年間の取り組みの成果を確認し、次年度の取り組みにつなげる。



平成25年度 ポスター

WLB推進は看護界に留まらず、医療界を取り巻く大きな動きとなっています。

「看護職が働き続けられる職場が地域の人々の健康を守る」という考えのもと力を合わせて、さらに働き続けられる職場環境づくりを実現させましょう。

# やまぐち ナースセンターだより

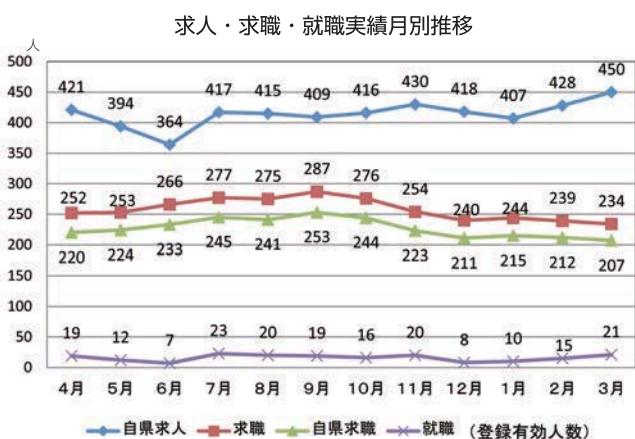
No.110

## 平成25年度 ナースセンター事業報告

### 1. 無料職業紹介 H25.4月～H26.3月

#### (1)求人・求職・就職実績

求人		求職		全就職	就職率
合計	山口県	合計	山口県		
1,419	1,419	819	723	190	23%



#### (3) 職業紹介相談状況

来所	電話	郵送・FAX	メール	e-ヘルプHP	総計
218	1,955	372	1,134	18	3,697

### 2. ハローワーク出張相談

#### (1)相談者状況 H25.4月～H26.3月 12回開催

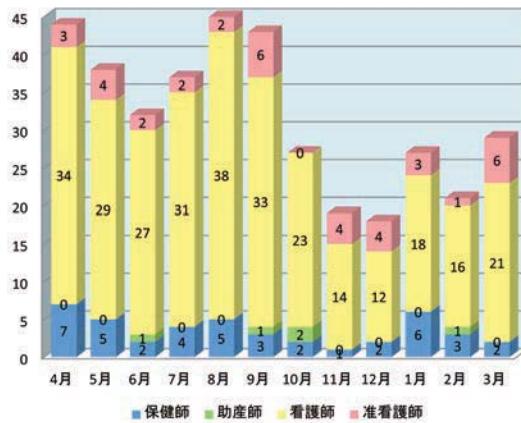
利用者数(人)	利用者全数		ハローワーク徳山		ハローワーク宇部	
	合計	常勤	合計	常勤	非常勤	
40			23	4	3	17
41			23	1	3	18
32			18			14
15			11			4
38%			48%			24%

#### (2)就職者内訳 (15人)

就職施設	合計			徳山			宇部		
	合計	常勤	非常勤	合計	常勤	非常勤	合計	常勤	非常勤
病院	8	5	3	7	4	3	1	1	
クリニック	5	1	4	4	1	3	1		1
デイサービス	1		1				1		1
保健センター	1		1				1		1
合計	15	6	9	11	5	6	4	1	3

#### (2)取得免許別求職者：新規

保健師	助産師	看護師	准看護師	合計
42	5	296	37	380



#### 求職者の希望(抜粋)

- 常勤日勤
- 医療現場
- 子育て期間中で、幼稚園など送迎可能な短時間勤務
- 病児保育対応施設
- 扶養内勤務や定年退職後2～3日／週勤務
- ブランクが長くても復職できる施設
- 人間関係のよい施設

### 3. 再チャレンジ研修

#### (1)研修期間 H25.9月～12月

	受講者(人)	就職者(人)	就職率(%)
7日コース	12	8	67
10日コース	4	3	75
15日コース	2	1	50
合計	18	12	67

#### (2)就職者内訳 H25.9月～H26.3月 (12人)

施設種別	雇用形態			人数(人)
	常勤	非常勤	臨時	
病院	3	4		7
診療所	1	3		4
保健センター		1		1
合計	4	8	0	12

## ・・・ 再就職に向けて ・・・

\*\* 再就職の研修があれば受けてから就職したいな！ \*\*

あなたのお住まいの近くの病院で受けることができます。

受講したい方は、ご連絡ください。

\*\* 注射が心配！ 練習する場所はないかしら？ \*\*

山口県ナースセンターで練習できます。事前にお電話で予約してください。

必要物品はなるべくご持参ください。

\*\* 自宅の近くで就職相談ができたらしいな！ \*\*

ハローワーク徳山とハローワーク宇部で看護職のコーディネーターがお待ちしています。毎月第3水曜日10時～16時

【お問合せ先】 山口県ナースセンター TEL 0835-24-5791



## 無料職業紹介



### ▼ 登録から採用・就職までの流れ(求職者) ▼

- ID、PWを取得
- 基本情報を登録
- 求職票を登録
- お仕事探し
- 紹介依頼
- 面接
- 面接結果の登録
- 求職票の自動抹消

ココをクリック



<http://www.nurse-center.net> にアクセスしてみよう

(山口県看護協会ホームページからもアクセスできます)

操作方法は 初めて利用される方 をご覧ください。

再登録の方は、新規で登録されると二重登録になります。

ID・パスワードをお忘れの方は、ナースセンターまでご連絡下さい。

### ▼ 登録から採用・就職までの流れ(求人施設) ▼

- ID、PWを取得
- 施設情報を登録
- 求職票を登録
- しっかり検索
- 紹介依頼
- 面接
- 面接結果登録
- 求職票の自動抹消

## ご相談・お問い合わせ 山口県ナースセンター

TEL 0835-24-5791 FAX 0835-24-1230

受付 火・水・金曜日 9時～16時

メールで相談できます [yamaguchi@nurse-center.net](mailto:yamaguchi@nurse-center.net)

場所 山口県看護研修会館 新館1階  
(公益社団法人山口県看護協会内)

HP e-ナースセンター  
<http://www.nurse-center.net>  
公益社団法人 山口県看護協会  
<http://www.y-kango.or.jp>

費用 無料

# 新人さんへ 先輩からの

岩国健康福祉センター 健康増進課

精神・難病班  
西川 夏子



県の保健師として就職し3年目になります。主担当は難病業務で、家庭訪問や患者家族会のサポート等を行っています。就職当時は右も左もわからず戸惑いばかりでしたが、先輩と一緒に地域へ出て行く中で、患者家族それぞれの個の力、そこから地域の力を見ることができ、保健師の楽しさを感じるようになりました。まだまだ力量不足で先輩方にご指導をいただきながら日々を送っています。始めは誰もが不安だと思いますが、一人で悩みを抱え込まずに、自分の仕事を楽しんでください。

山口県立総合医療センター

急性・重症患者看護専門看護師  
藤本 晃治



「看護は難しい」看護実践、医学的知識、家族対応etc…研修に行っても、本を読んでも、この難題に答えが出てきたことがありません。そんな時、ふと、私はあることに気付きました。「どうやら誰も答えを持っていないらしい」だから私は考えを変えてみました。「答えがないなら、自分らしく自分が納得するまでやってみよう」看護師として大切にしているものを胸に、沢山の人に支えてもらいながら、今日も自分の信じた道を歩いています。

済生会山口総合病院

三輪 翔馬



現在私は消化器、血液、内分泌を中心とした内科病棟に勤務しています。入職当初は疾患の理解ができるのか、不安と緊張でいっぱいでした。しかし今は、先輩看護師に指導を受け、助言をいただきながら、さまざまことを学ばせてもらい、技術チェックや検査なども、見学、介助、実施の段階を踏み、少しずつ自分一人で行える技術も増えてきました。出来なかったことができるようになると、とても嬉しく自信にも繋がります。病棟で過ごす日々は毎日が勉強で、先輩看護師や患者とその家族から教科書など本からは学ぶことができないこともたくさん学びました。また不定期ですが男子会も開催されており、同性ならではの悩み等も話すことが出来て、リフレッシュになっています。学んだこと一つ一つを大切にし、スタッフや患者とその家族に感謝して一生懸命頑張っていきます。

# エール

下関市立市民病院



福見 茜

## 「新人看護師さんへ」

看護師として社会人として、一年目の昨年は笑顔と挨拶を忘れないよう心がけ、徐々に仕事や職場の雰囲気にも慣れてきました。また、日々患者さんや御家族との関わりを通して、看護の楽しさを感じることができるようになりました。初めて看護師として働くことに不安や悩みは多いと思いますが、先輩方や同期の仲間に支えられ一歩ずつ成長していくけると思います。ひとりひとりに合った看護が提供できるよう一緒に頑張りましょう。

岩国市医療センター医師会病院



佐々木 彩

入職当時は、解らないことも多く緊張していましたが、新人研修や看護の技術チェックを受けること出来る事も増え先輩方や、家族に囲まれ看護師としても人としても日々成長していると感じます。看護をすることに誇りをもって働いている先輩方を目標に、自分の看護観を築いていけるように日々努力していきたいと思っています。目標となる看護像を見つけながら、やりがいをもって看護をしていけるように一緒に頑張りましょう。

山陽小野田市民病院



真倉 千明

この春、助産師2年目を迎えました。1年目は初めての経験ばかりであっという間に過ぎ去りましたが、明るく優しい先輩方に支えていただきながら楽しく働くことができました。

助産師は、2つの命をあずかる責任のある仕事であり、その厳しさを日々痛感していますが、一つの生命と家族の誕生の瞬間に立ち合わせていただき、助産師という仕事の魅力に更に引き込まれています。

これからも、より親身であたたかいケアができるよう頑張っていきたいと思います。

様々な社会変化の中で活動に迷いを持つ保健師が増えている昨今、保健師職能委員会では、地道に保健活動を実践している保健師にスポットライトをあて、保健師から保健師へと技や心が伝えられ受け継がれるネットワークづくりに取り組んでいます。

その一環として、県内でひたむきに頑張っている保健師さんを紹介しています。

## 「仲間と語り合い、 地域が動く瞬間に出会いたい」

山口大学大学院医学系研究科  
看護学専攻長 地域看護学教授 守田 孝恵さん

### profile

★血液型：A型  
★家族構成：東京に夫が住む本宅、宇部ではひとり暮らし  
★趣味：生活（人生？）の中心はピアノ。年に1回の発表会が年間のスケジュールの中心。  
ピアノを通してご近所づきあいを円滑にされた実績を持っています。



(右から2番目が守田先生です。)

### 保健師になるきっかけは？

#### ✿「地域の住民の力ってすごい！」

学生実習で家庭訪問した時、住民自身が健康に向かう力を持っていることを実感する経験をしました。保健師がきっかけを示すことで、住民が自ら動き、つながりを自然と作って健康になるということを目の当たりにしました。保健師として住民に寄り添っていくことの意味を実感したことが、自分の原点だと思います。訪問看護の道に進みたいと思っていたが、その実習で地域看護に進む決心をしました。

### 教育者となることになったきっかけは？

#### ✿「国立公衆衛生院での経験をきっかけとして」

東京都保健所の次の職場が国立公衆衛生院（現国立保健医療科学院）でした。ここには全国から意欲のある保健師が研修に集ってきており、その刺激に引き込まれると同時に、全国の保健師の状況がわかつてきました。

様々な地域の現状を聞き、保健師の教育のあり方を考えていたところに山口大学との縁があり、現任教育から基礎教育の場に進むこととなりました。

### 現在の保健師教育の現状をお聞かせください

#### ✿「看護学は発展しています！」

最近の学生は、病気を診る、人を見るだけでなく、臨床看護学においても地域とのつながりを学習しています。地域をみることを公衆衛生看護学実習で組み込み、4年間とおしての看護学教育の成果があるものと考えています。

大学に来て、公衆衛生看護学は独立したものではなく、「看護学」のひとつであることを実感しています。看護学は「実践+研究」を重ね、随分進んできています。山口県には実習についても病院や地域の関係機関の

協力があり、学生を愛情を持って育てる素地があると思います。

その愛情を受け、また実習の場での経験をきっかけに「保健師になりたい」という学生が多いようですね。

### 保健師にメッセージをお願いします

#### ✿「活動を語ろう！」

保健師の間で、しっかりと活動を語ってほしいと思います。日常の活動が煩雑であり、相談をしたり振り返ったりという時間がないのかもしれません、会話を通してこそ確認できる専門性があります。会話も人材育成の一つとして捉え、語り合う時間を大切にしましょう。必ず新たな発見があります！

### 職場の仲間からひとこと

いつも前向きで、常に先を見据えて行動されています。守田先生の一言に日々やる気や刺激をいただいている。また、現場の保健師さんとの接点をとても大切にされています。私たちもその信念を受け継いでいきたいと思っています。

大学の講義や全国での研修会など多忙を極めておられます。いつもパワフルかつ優雅な姿に憧れます。これからも力を合わせて頑張っていきたいです。

### インタビューを終えて (インタビュアーの感想)

本コーナー初の、教育機関で活躍される保健師の紹介となりました。住民に寄り添う保健師でありたいという思いを学生に伝えていく姿勢、現場の保健師への期待などを聞きするうちに、改めて保健師の原点に戻ってみようという思いを抱かせていただいた時間でした。

担当は、小樋（宇部支部）と佐々木（県保健師職能）でした。

# 医療安全情報

(医療安全推進委員会から)

《No.23》



## “コミュニケーションエラー”は 医療事故の重大要因です！

医療の現場は、多職種が協働しているだけでなく、キャリアも様々でベテランだけでチームが編成されることはありません。「あ・うんの呼吸」はあり得ず、明確な言葉で伝えなければ、情報は正しく伝わりません。

患者の状態に関して即座の対応と注意喚起が必要である重要な情報を伝達するツールとしてSBAR（エスバー）を紹介します。

### SBAR(エスバー)



#### ・患者に何が起こっていますか？ (Situation)

例 (team STEPPSに載ったもの)

「スマス先生、私はスザン、看護師です。ジョーンズさんが呼吸困難になっています」



#### ・臨床的背景と状況は何ですか？ (Background)

「ジョーンズさんは重症慢性閉塞性肺疾患の65歳の患者です。状態が悪くなってきてはいたのですが、今急激に悪くなりました」



#### ・何が問題だと思いますか？ (Assessment)

「患者の呼吸音が右側が弱いです。私は気胸ではないかと思います」



#### ・それを解決するには何をすればいいですか？ (Recommendation and Request)

「私は胸部X線写真が必要だと思います」 (写真をとる指示を下さい)

効果的なコミュニケーションでチーム全体のパフォーマンス向上を目指しましょう！

# Information



## 支 部

支部名	月日（曜日）	時 間	場 所	行事（7月～9月） ※行事名、日時、場所等
防 府	7月20日（日）	10：00～15：00	ゆめタウン防府	まちの保健室開催
	8月 7日（木）	13：00～15：30	防府グランドホテル	看護フェア
	9月21日（日）	10：00～15：00	ゆめタウン防府	まちの保健室開催
	9月 下旬	10：00～15：00	イオン防府	「国際助産師の日」イベント
小野田	7月20日（日）	10：00～14：30	道の駅おふく	まちの保健室
	8月17日（日）	10：00～14：30	おのだサンパーク	まちの保健室
	9月21日（日）	10：00～14：30	道の駅みとう	まちの保健室
	7月26日（土）	10：00～11：00	小野田赤十字病院 大会議室	支部集会
	7月26日（土）	11：00～12：00	同上	教育講演会 フィジカルアセスメント(仮)
柳 井	7月 5日（土）	13：00～16：00	周東総合病院	支部集会・特別講演 講師調整中
	7月19日（土）	10：00～12：00	ゆめタウン柳井	まちの保健室
	8月16日（土）	10：00～12：00	ゆめタウン柳井	まちの保健室
	9月20日（土）	10：00～12：00	ゆめタウン柳井	まちの保健室
長 門	7月 6日（日）	11：00～13：00	ルネッサ長門	まちの保健室
	7月21日（月・祝）	11：00～13：00	ルネッサ長門	まちの保健室
	7月23日（水）	17：30～19：00	長門総合病院	平成26年度支部集会
	8月 2日（土）	10：00～12：00 13：00～15：00	ルネッサ長門	まちの保健室
	9月3日/4日(水)/(木)	18：00～20：00	バイキングヴィレッジ北長門	看護職交流会
	9月13日（土）	11：00～13：00	ルネッサ長門	まちの保健室
岩 国	7月 5日（土）	13：00～16：00	岩国医療センター	支部集会 特別講演
	8月 9日（土）	9：00～15：00	ゆめタウン南岩国	まちの保健室
	8月 9日（土）	18：30～20：00	イタリアン居酒屋FUKUOKA	看護職交流会

期間限定

公益社団法人 山口県看護協会 主催事業

期間中(2014年8月1日金～8月31日日)に限り

# サンリオキャラクターパーク ハーモニーランド

無料ご招待  
【会員とそのご家族様 対象】

入園+アトラクション利用のパスポートチケット(通常1名2,900円)が無料! 【一部アトラクションは別料金となります。】

4/26OPEN! 屋内型アスレチックが登場!



7月中旬 大型プール登場!

## ★印がイルミネーション開催日

### 《営業時間》

※入園は閉園の1時間前まで

9:00～17:00	★ 9:00～21:00
9:00～19:00	★ 9:00～22:00

### 2014年 8月の営業時間

Mon	Tue	Wed	Thu	Fri	Sat	Sun
4	5	6	7	8	★ 9	★ 10
11	12	★ 13	★ 14	★ 15	★ 16	★ 17
18	19	20	21	22	★ 23	★ 24
25	26	27	28	29	★ 30	★ 31

イベント情報など詳しくはHPで!

ハーモニーランド

検索

QRコード

ハーモニーランドゲストインフォメーション

TEL 0977-73-1111

Hello Kitty Harmonyland

大分県速見郡日出町大字藤原5933番地

## アクセスMAP



日出I.Cから約2分!(国道10号線沿)

© 76, '88, '91, '93, '96, '98, '01, '05, '09, '14 SANRIO

## ご利用方法

下記利用申請書に必要事項をご記入の上、必ず「山口県看護協会会員証」と一緒にハーモニーランドチケット売場に提示してください。

入園とアトラクション利用のパスポートチケットをお渡しいたします。

\*「利用申請書」のみの提示、または「会員証」のみの提示では本企画をご利用できません。

必ず、「利用申請書」「会員証」の2つと一緒に提示してください。

切り取り

## 山口県看護協会 会員専用 ハーモニーランド 利用申請書 (会員代表者を含む7名様まで)

P315

会員番号

氏名

ご利用日

月 日

利用申請者  
(4歳以上の方)

氏名

氏名

氏名

会員番号は  
会員様のみ  
記入

氏名

氏名

氏名

車両区域

車両に記載されている地域に✓をつけてください。

山口

下関

他

ご利用者合計人数(4歳以上):

名様

お買い物・お食事でもお得な特典が! 園内で使えるお得なサービス券を、ご来園時にプレゼント!



## 私たちの職場 済生会山口総合病院の ちょこっと自慢です。

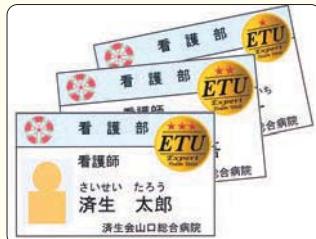


### ETUで医療の質向上を！！

当院では、院内認定であるエキスパートチームユニット(ETU)が4月からスタートしました。看護部では、9名のメンバーが認定されています。ETUとは、高度専門性が必要と考えられる部署において経験を積み、高度専門性の知識・技術を持ち、活動していくスペシャリスト集団です。このユニットメンバーは、ジュニアとシニア、シニアトップと統括責任者(ETUの活動を支援する職員)で構成されています。そして補佐として相談できる医師がいます。このETUは、今後の病院の発展、ブランド化に貢献できる人材を育成し当院の理念である「地域社会に信頼され、質の高い医療を提供する」ことを目標に活動しています。



ETUメンバー



ETUメンバーの名札



統括責任者と補佐

### 表紙に寄せて

山口支部では、職能委員会が中心になり、「まちの保健室」活動を展開しています。「まちの保健室」は公衆衛生の向上を目的として、商業施設の一画をお借りして地域の皆様と直接にかかわりを持った活動をしています。毎月最終日曜日13時から17時の間、買い物に来られた方に対して血圧測定や体脂肪測定、乳幼児の体重・身長測定を行っています。そして育児相談、健康相談を受けています。平成25年度は10回開催しました。参加延べ人数は340名でした。また、11月3日には、「いいお産の日」として助産師が中心になって、出産の現状を広く多くの人にお伝えし、より良いお産を考えるムーブメントとしてのイベントを行っています。昨今、健康に関する豊富なメディアによって、健康志向が高まっています。特に、女性には骨密度などの関心が増えています。健康な生活を送るには健康診断を受け、予防対策が必要です。見た目のアンチエイジングとともに、身体のアンチエイジングを図りたいものです。地域の皆様方のニーズや相談にお応えできるように、内容の検討をしながら活動しています。

**お知らせ** 今年も期間限定（8月1日～8月31日）のハーモニーランド無料ご招待を行います。  
会員の皆様ぜひご利用下さい。

**編集後記** 夏バテと、紫外線にご注意（^\_^）

### 平成26年度 山口県看護協会会員数

2014年6月3日現在

**合計 9,638名**  
**(加入率：41.7%)**

**保健師**  
**429人**

**助産師**  
**320人**

**看護師**  
**8,128人**

**准看護師**  
**761人**

さくゆき

山口県看護協会報  
やまぐちナースセンターだより

Vol.126  
平成26年7月1日

●発行 公益社団法人 山口県看護協会  
防府市大字上右田2686 TEL0835-24-5790  
●発行責任者 吉村喜代子 ●印刷 コロニー印刷

<http://www.y-kango.or.jp/>